

動、輸出の大巾な延び等、又財政や金融の諸問題について詳しくお話し戴きました。

★1977～78 RI会長 Mr. W. Jack Davis



昨年6月、米国ルイジアナ州ニューオーリンズにおける国際大会で、W. ジャック・デービス氏が1977～78年国際ロータリー会長として選任されました。

同氏はパーミューダ (Bermuda: ニューヨークの東南—1000軒の大西洋上にある約 300の群島から成っている国) の首都ハミルトン (Hamilton) のHamilton R.C.の会員であります。氏はカナダ生れで、カナダおよび米国で教育を受けられ、先頃までハミルトンのベアマン・ワトリングトン商事会社 (スーパー店、自動車販売、土木技術社を経営) の共同経営者をつとめ、現在はバターフィールド・アンド・サン銀行の理事であります。氏はまたパーミューダ商工会議所会頭、パーミューダ・クレジット協会々長、パーミューダ自動車販売協会々長であり、パーミューダ建築士諮問委員会の委員長もつとめて居られます。氏は1943年Hamilton R.C.に入会され、クラブ会長、地区ガバナー、RIのロータリー情報および拡大カウンセラー、RIの各種委員会の委員や委員長を経てRI理事、第三副会長を歴任されて居ります。

◎出席報告

会員数	69名	出席率	函館北 (2/21)	92.75%
出席	50名		函館東 (2/15)	98.95%
欠席	19名		函館 (2/17)	89.84%
他クラブ出席	14名		函館五稜郭	100%
出席合計	64名		亀田 (2/14)	88.24%
出席除外者	0名			

次回例会日 3月16日

プログラム 果して真実かノヒマラヤの雪男と幽霊、
松岡小児科医院々長 松岡 悟氏



第351地区

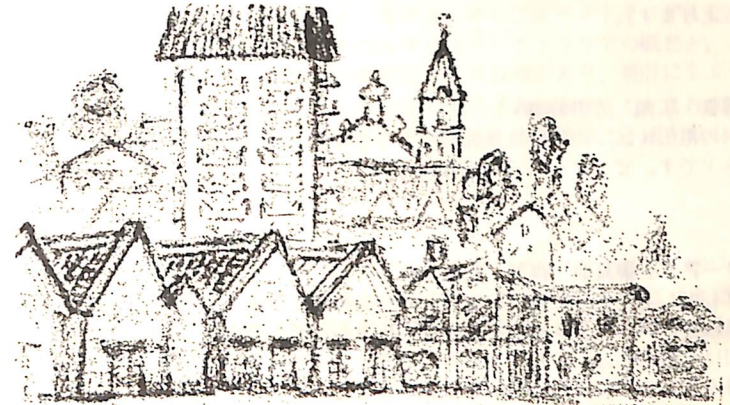
函館北ロータリークラブ会報

The Weekly Report of Hakodate North R.C.

SERVICE, I BELIEVE IN ROTARY
奉仕、ロータリーを私は信奉する!
(R.I.会長 ロバートA.マンチエスターⅡ)

第639回例会

1976～1977 第35号 1977. 3. 16



T. Shiya.

東 浜 界 限

椎 谷 龍 彦 会 員

例会日 毎週水曜日 12:30～13:30 例会場 国際ホテル
事務所 函館市大手町5-10 日魯ビル 3階 電話(0138)23-3870

本日のプログラム

果して真実かノヒマラヤの雪男と幽霊、
松岡小児科医院々長 松岡 悟氏

第638回例会記録

- ◎司 会 戸栗 力会長
- ◎斉 唱 我等の生業
- ◎ビクター 函館R.C. 大坂谷道三君 他4名
- 函館東R.C. 小山 肇一君 他3名
- 五稜郭R.C. 山村 栄次君 他2名
- 亀 田R.C. 松崎 勉君

●**ゲスト** ミス・シエリル・バーグ、寺井 亜美さん（交換留学生）
西村雅吉氏（カウンセラー、五稜郭R.C.会員）、菅原真一氏（川端会員のゲスト）

●**会長報告** 戸栗 力会長

先日のL.C.G.F.に対しまして、大野ガバナーより礼状が届いております。内容は以下の通りです。「会場の設営、フォーラムの構成進行、懇親会に至るまで誠に大成功であり、これ偏えに駒井分区代理始めホストクラブ会員御一同のご努力による賜と深く御礼申し上げます」。

●**幹事報告** 広瀬 芳男幹事

3/14の亀田R.C.の例会は夜間例会となります。時間は午後6時からで、場所はオーランドです。ビクター料 ¥3,500—。

●**インターアクト委員会** 椎谷 龍彦委員長

先日もしました通り、ラ・サール高校のインターアクトで千葉県の高狭高校との交換旅行がいよいよ本決まりとなり、今月の26日に出発することになりました。

費用は全部で23万円を要しますが、地区からの補助が5万円ありますので、差額18万円を市内5クラブにて人頭割にて負担することになります。北R.C.の分担3万6百円

●**親睦活動委員会** 松橋 博委員長 『ニコニコボックス』

- ・大江会員 ホームクラブ欠席がちのお詫びとして
- ・藤川会員 誕生日を頂きありがとうございます

★**交換学生のご紹介** カウンセラー 西村 雅吉会員（五稜郭R.C.）

今日は、こちらのR.C.からオーストラリアの250地区え交換学生として行かれる寺井亜美さん、それから当地区え受け入れますシエリルさんをご紹介します。

・寺井 亜美さんのプロフィール

五稜郭R.C.会員寺井省吾さんのお嬢さんで、現在東高校の2年生で17才です。（ミス・バーグも同じ17才です）。ロータリー会員のお子さんが交換学生としてこの地区から出られるのは始めてのことです。非常に快活な明るいお嬢さんで、東高校の野球部のマネージャーをしておられるとのこと。オーストラリアへ行かれても、前回の加藤さん同様、交換学生の成果をあげてこられるものと期待しております。なお、寺井さんは、オーストラリアのヘンリー・ビーチR.C.にお世話になります。

・シエリル・マリイ・バーグさんのプロフィール

お呼びいただくときは、ミス・バーグまたはシエリルとお呼び下さい。シエリルさ

んは250地区のブローケン・ヒル・サウスR.C.の推選で来られた方で、お父さんはロータリーの会員ではありませんが、亜鉛の鉱山に勤務しておられます。彼女は、バスケットやバドミントンの選手をしていたそうで、明るい非常に心のやさしいお嬢さんに見受けまますので、これまた交換学生の実をあげることができると思います。

1/23函館入りし、翌日から札幌での日本語を主体とする講習を受け、3/5に再び函館え戻ったばかりであります。来年の1月まで函館に滞在し、その間函館商業高校の貿易科に通学致します。この1年間、何かとお世話になりますのでよろしくお願致します。なお、7/10～9/10の2ヶ月間は、当北R.C.の佐々木権名会員宅にお世話になることになっております。

以上、西村会員からご両名紹介のあと、寺井さんからはオーストラリアえ交換学生として立派に役目を果たす決意と、シエリルさんからはオーストラリアの概要と、ご両親がおられるブローケン・ヒル市の人口や気候状況などの説明があり、最後にシエリルさんから南ブローケン・ヒルR.C.のパナーが戸栗会長に手渡されました。これに対して、会長からシエリルさんえの歓迎のことばと、寺井さんえの激励のことばがおくられました。

※**おことわりとお願い!**（会報委員会）

本日の吉井会員の卓話は、我等ロータリアンとして常に心しておく!!SERVICE!!につきまして、大変参考になる内容あるお話をいただきました。ここに全文を掲載致しましたので、各会員におかれましても熟読されんことをお願い申し上げます。

●**卓話** 『ロータリー情報』奉仕について』吉井政嗣ロータリー情報委員長

話はいささか古いものになりますが、「SERVICE, I BELIEV IN ROTARY」という大きな見出しの下の方に、ロバートA.マンチエスターII R.I.会長と大野和男ガバナーがお互いに微笑み合いながら堅い握手を交わしている写真がある。ガバナー月信第1号（7月1日）のことになる。その2ページ、I BELIVE IN ROTARYのなかで、1911年当時すでに結成された16クラブが、米国オレゴン州ポートランドで開いた第2回の大会で、シカゴのロータリアン、アーサー・シエルドン氏が「職業を学ぶということは、奉仕を学ぶことである」、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」と述べました。こうして「職業における協力」という当初の考え方は拡大されつつ、いまなお、我々の組織の根幹となっているのであり、会長として皆さんに申し上げる…私は次の信念を持っている……。

- (1) 各ロータリアンは、みんな国際ロータリーのプログラムについて十分な知識をもち身を持ってこれを遂行しなければならない。
- (2) 国際ロータリーは全会員の一一人一人に対して…
イ) 奉仕の4部門による奉仕と
ロ) すべてのロータリアンとの友好関係を求めている
- (3) 各ロータリアンは、それぞれ自分の職務や職業において、最高の道徳的、倫理的な模範をつねに身をもって示さなければならない。そして、

(4) ロータリーは、人間のすべてが健全な、尊厳な、自由な精神を確保できるように、この世界の人々が一つの目的に結ばれることを至上命令としている。

そして、私はこの信念に一身を捧げております。皆さんも、そうしていただませんか！と呼びかけています。

「SERVICE, I BELIEVE IN ROTARY」が、従来のターゲットやモットーと云う形ではなく、メッセージとして発表されたその裏には、彼の長いロータリアン生活の中で培われたもので「私はバラが好きです、このバラを愛するように私はロータリーを愛しています」。

I BELIEVE IN ROTARY and
I BELIEVE IN YOU.

が示すように、更に大野和男がバナーと共に奉仕する我等の年度のなかで、それぞれの職業 (Business and Profession) を通じて奉仕を行い、平和で健全で豊かな社会奉仕を築き上げることが理想であります、と云っています。

そこで、あと 110 日程にて本年度も終えようとしている現在、私達の「SERVICE」はどんな形でどのように進んでいるだろうか？ 私達一人一人が振り返って考えてみようではありませんか！

※職業奉仕について

ここで職業奉仕について触れてみましょう。

(1) 今より72年前、1905年2月23日、アメリカ合衆国シカゴのデアボン街ユニティビルで、ポール・ハリス他3人の人が集まって、ロータリーが誕生したということは今更言うまでもなくご存知の通りです。ポール・ハリスは、実業人も必ず心からの友達になれると主張し、職業の違う人なら競争もないと説いた。洋服商のHiram-Shoreyは新しい友人ができたなら洋服をつくらせようと胸算用した。

石炭商のSyIvester Shielは、我々は他人の福利も考えてやらねばならない……と語り合った。ロータリーが職業人の集まりで、而も職業分類の原則に従ってクラブが組織されていることは、ロータリーは職業奉仕部隊の集団といえよう。

(2) 1910年8月に5つのことが決められた。その④に、進歩的で尊敬すべき商取引の方法を推進すること。⑤に、加入ロータリークラブの個々の会員の商業上の利益を増進することにあります。

(3) 1913年、パフアロー大会で発議され、1915年サンフランシスコ大会で決定採用されたものですが、現在はあまり読まれておりませんが、少し挙げてみます。

イ) わが職業は価値あるものであり、世の中に奉仕する機会を与えられていると考えるべきこと。

ロ) われわれは実業人であり、成功の野心を抱いていることを認める。同時に礼儀を重んずる人間であり、最高の正義と道義に基づかざる成功は、これを欲するものでないことを自覚する。

ハ) わが商品、サービスや創意工夫を利益の目的として、他と交換するのは合法にして道義に基づくとの信念をもつべきこと。ただし、すべての当事者がこの交換によって利益を受けることを前提とすること。

ニ) わが職業の標準を向上させるため最善の努力をいたすべきこと。また、わが業務の

進め方は賢明にして利益をもたらし、この実例にならば幸福への道が開かれることを他人が悟り得るよう実践すべきである。

ホ) ほんとうの友人は互いに求めるものでない。利益のためにみだりに友人の信頼を用いることはロータリーの精神に一致せず、倫理を汚すものである。

ヘ) われわれは一般人以上に友人を拘束することはしない。ロータリーの原則は競争ではなく協力であるからである。

かたくなな心はロータリーにあってはならない。正義はロータリー内に限られるものでなく、人類一般に深く求められるものであることを確認し、すべての人や社会制度をこの高遠な理想に向かわしめるためにロータリーは存在する。

(4) 1922年ロータリー綱領が定められ、1935年メキシコ大会にて現行の綱領が定められました。ロータリーの綱領は価値ある事業の基準として奉仕の理想を奨励かつ育成し、特に次の事項を奨励育成することにある。

イ) 奉仕の一つの機会として知り合いを広めて行くこと。

ロ) 職業上の高き道徳的基準、すべての有用な職業の価値あることの認識、そして社会に奉仕する好機として、その業務を各ロータリアンにより権威あらしめること。

ハ) 各ロータリアンにより、その個人生活、職業生活、及び社会生活に奉仕の理想を適用すること。

ニ) 奉仕の理想に結ばれた職業人の世界的親交によって国際間の理解と、善意と、平和を促進すること。

以上の経過によって、ロータリアンとして職業奉仕をどう考えるべきかということが理解できると思います。

※職業奉仕活動について

次に、ロータリアンの職業奉仕活動について触れてみたい。

○職業奉仕をVocational Serviceと云っています。VOCA TIONと云う言葉は社会人の一定の業務・稼業・商業・専門業、あるいは職務をいいます。

単に商業あるいは専門業取引においてなされる業務、あるいは売買される商品のみを指すのではなく、相手の必要と境遇に対して正当な考慮を払うとともに、常に他人に対し思いやりの心をもってあたること。

○職業は生きるためではなく人間社会にプラスになるような仕事をしているのだと自覚をもち、仕事に生甲斐を感じる。

○福沢諭吉先生は「世の中で一番楽しく立派なことは、一生涯を貫く仕事をもつことである」と云っています。

○松下幸之助さんは「利潤は企業が社会国家に如何ほど奉仕したかを示すバロメーターである」といい、

○商売繁昌の秘訣は「使う人の身になってものをつくり、買う人の身になってものを売り受ける身になってサービスが必要である」と云っています。

○ポール・ハリスは「職業奉仕とは人間関係である。友愛と相互理解を通じて奉仕すること」と述べています。

職業を表わす英語Vocationは、いづれも神の思召しによる仕事を意味しています。

即ち、神から与えられた分業の担い手ということでもあります。「自分がこの職業に従事

することによって世の中が助かっている。自分が世の中に役立っている」と云う誇りがあります。

そして、その利益はその報酬として与えられたものである。こうした職業観の上になつてこそ最良の製品も最善のサービスも提供できるものであり、そうした社会の寄託に応えるだけの反省が心要であります。

- (1) 観客に対して
- (2) 従業員に対して
- (3) 競争相手に対して
- (4) 共同経営者：下請業者に対して等々の

反省があれば、あなたの事業は向上し、社会に役立ち必らず成功して参ります。そうならば説得しなくても同業者は、あなたの囲りに集まり、あなたに追従してくる筈であります。

ホッジス元会長は「事業を成功させることによって、指導性を獲得せよ」と云われたのはこのことでもあります。

或は、言うは易く行は難し、と嘆かれるかもしれません。かの四つのテスト、これについては先般 2月27日のL.C.G.F. にあって遠藤会員が実にわかりやすく説明があり皆さん耳新しいことと存じますが、

- 言行はこれに照してから…… 1、真実かどうか 2、みんなに公平か 3、好意と友情を深めるか 4、みんなのためになるかどうか、についてハーバート・テラー元会長でさえ、ご自身で定めたテストを何回か廃棄しようとしたそうです。しかし彼は年月をかけて、一つ一つテストに挑み、遂に倒産に類した会社を再建することに成功したのです。職業人としての質の向上はこうして始めて達せられたのであります。
- 職業という以上は適当な儲けがなくはなりません。社会事業には直接の儲けはありません。例えば医師が無料診療を行うのは社会奉仕であり、正当な報酬を受けとって診療するのは職業であります。しかし、この職業である診療が職業奉仕になるためにはプラスα、即ち善意が付加されなければなりません。……

※ロータリーに見物席はない

最後に少し方向をかえて述べたい。ロータリーの委員会割当ては決して適材適所ではありません。社長がSAAになったり、小売屋さんが会報委員になったりします。

はじめは迷惑と思ひ、或は戸惑つたりしますが、やってみますと案外に面白いものです。食事の仕度など全然考えられなかった人がSAAをやつて女房の苦勞が思ひはかられたり、献立の評判が良いと嬉しくなつて次回の準備が楽しくなつたりします。

会報などおぎりで目を通すだけだった会員も自分が会報委員になってみると仲々大変であることが判り、なんとか読んでもらえる会報を作りたいと念じ一生懸命になります。ここに会員の潜在能力が発揮され、人生の充実、に役立つことになります。

!!ロータリーに見物席はない!!と云われるのもこのことでございます。

ロータリークラブは、SERVICEをする団体ではなく、SERVICEをしたい人の集まりであり、即ち奉仕の仕方、目標の発見の方法、実践の勇気の引出し、奉仕の喜びを体験させるために便宜をはかる機関であります。以上

(参考資料)

- I ガバナー月信No.1
- II 地区バスターガバナー秋山康之進さんの職業奉仕
(地区協議会、苫小牧)
- III 356地区バスターガバナー藤原勝樹さん
(1973年10月地区大会、特別講演) 会報11P・19P

※ロータリーの4月 (*地区年次大会——*米山記念奨学会週間)

4月は世界大多数の地区が年次大会を開く。これは5～6月の国際協議会や国際大会にそなえて時期的好都合だからで、日本でも秋の大会を春に改めた地区が本年度は8地区ある。R.I.理事会(1969～1970)は、District Conference(地区大会)をなるべく年度の後半に開催することが望ましいと勧めている。

理由は、地区ガバナーが地区内クラブの公式訪問を終えて、年次大会のために全力を傾注し得る時期は年度後半であること、更に規則改正案や決議案の提出検討にも適時だからである。

日本にロータリークラブを最初に導入した米山梅吉翁の功績をたたえるために、東京R.C.が単独で1953年4月、ロータリー米山記念奨学制度を創始した。

今日では、全日本のロータリークラブが国際理解増進のための一大活動として展開している。

昭和51年度の奨学金は、1億4千百万円で、奨学生は台湾・韓国・ベトナムを始めアジア各地域を主として、16カ国から来日中の留学生は213人にのぼる。

資金は、全日本のロータリアンの自発的寄付による。米山梅吉翁は1946年4月28日逝去したので、4月22日～28日の週を米山記念週間として各クラブは行事を催して、この制度のPRに尽す。

※地区大会(District Conference)

地区大会は、毎年その地区のガバナーが計画ならびに主宰して開催されるもので、その開催地及び開催日は、ガバナーが地区内全クラブ会長の過半数の賛成を得て定めなければならない。但し、開催日は国際大会、国際協議会、及び地区協議会と競合しない日を選ばなければならないと定められている。地区大会は

- (1) その会期が2日間より短かくてはいけない。
- (2) 会食・余興などを除く、本会議その他の主要行事が少なくとも9時間以上を占める日程を組まなければならない。

ことが指示されている。
R.I.理事会の許可を得れば、二ツ以上の地区が連合して合同大会を開くことも出来る。R.I.は寧ろこれを奨励しているが、これが行き過ぎてはいけないので、理事は連続2年を超えて合同大会を開くことは望ましくないとしている。

※ロータリー米山記念奨学金

ロータリー米山記念奨学金は、全国ロータリークラブによって日本の大学院(地方によっては大学)に在学する外国人学生に奨学金を支給する財団法人である。

この奨学制度は、アジア民族の相互理解と共存共栄の実をあげることを目的としている。(ロータリー情報委員会提供)

(文責=中野 亮)

MEMO

●出席報告

会 員 数	69 名	出 席 率	函 館 北 (3 / 2)	98.55%
出 席	50 名		函 館 東 (2 / 22)	97.88%
欠 席	19 名		函 館 (2 / 23)	92.25%
他クラブ出席	18 名		函館五稜郭 (2 / 24)	100%
出席合計	68 名		亀 田 (2 / 21)	85.29%
出席除外者	0 名			

次回例会日 3月23日

プログラム 青少年問題、北海道函館商業高等学校々長 大川 広吉氏



第351地区
函館北ロータリークラブ会報
The Weekly Report of Hakodate North R.C.

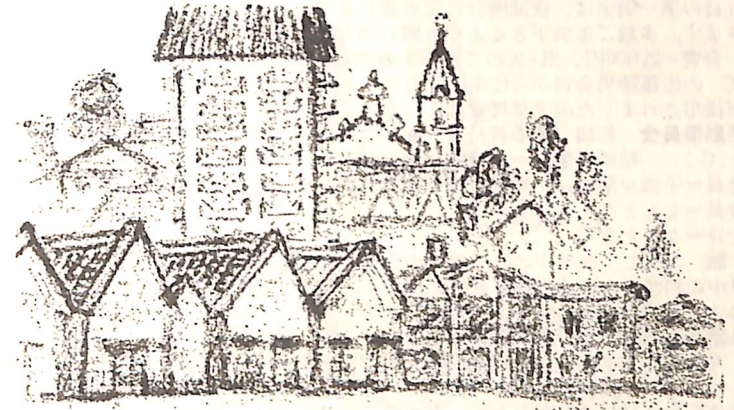
SERVICE, I BELIEVE IN ROTARY

奉仕, ロータリーを私は信奉する!

(R.I.会長 ロバートA.マンチエスターⅡ)

第640回例会

1976~1977 第36号 1977. 3. 23



東 浜 界 隈

椎 谷 龍 彦 会 員

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30 例会場 国際ホテル
事務所 函館市大手町5-10 日魯ビル 3階 電話(0138) 23-3870

本日のプログラム

フランスと絵の話、
洋画家 橋本 三郎氏

第639回例会記録

- ◎司 会 戸栗 力会長
- ◎ゲ ス ト 松岡小児科医院々長 松岡 悟氏 (函館R.C.)
- ◎ビジター 鎌 倉R.C. 高橋 宏和君
- 函 館R.C. 川端 久雄君 他8名
- 函館東R.C. 嶋田 敬君
- 五稜郭R.C. 柳沢 勝君 他2名

◎齊 唱 それでこそロータリー